

大谷地だより

第 58 号

発行 北星学園大学同窓会
 札幌市厚別区大谷地西2-3-1
 TEL (011)891-2731
 発行責任者 齊藤 誠 (会長代理)
 編集責任者 事務局編集委員
 印刷 株式会社北海道機関紙印刷所

同窓会定期総会・懇親会

今年から会場が
 ホテルオークラ札幌に変わります

虫の声が賑やかなこの頃、会員の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。本年も恒例の同窓会定期総会・懇親会の案内とともに「大谷地だより」第五十八号をお届けします。

さて、秋の恒例行事となりました北星学園大学同窓会総会・懇親会ですが、昨年度までの札幌グランドホテルから会場を移し、ホテルオークラ札幌にて開催いたします。期待を裏切らない料理と準備を進めております。

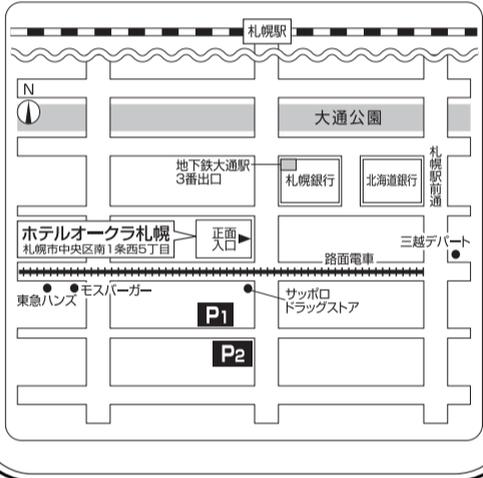
また、今年度の懇親会には、既に本学を退職された先生方の中から、忍博次先生、矢口以文先生を招待教員にお招きいたします。この二名の先生方が本学の発展にご尽力いただいたことはご存知のとおりと思いますが、先生方にお世話になった同窓生の方は、是非参加していただきたく思います。

その他にも、現職の教職員も多数出席予定です。懐かしいあの先生にお世話になったあの職員「の顔がたくさん思い浮かんで来たことでしょうか。また、普段なかなか会えない同窓生との再会の場としてもご利用いただけたいと思います。是非、同封の葉書の「出席」に○をつけて投函ください。なお、当日参加する予定の教職員は、九月下旬〜十月上旬に大学同窓会ホームページで随時発表していきますので、ご確認ください。

定期総会・懇親会日程

日時 十月十八日(土)
 定期総会 午後五時半
 懇親会 午後六時半
 会場 ホテルオークラ札幌
 (中央区南一条西五丁目)
 会費 三千元

同封の葉書にて十月一日までに
 出欠をお知らせください。



招待教員のご紹介



忍 博次先生
 在職期間：1962年4月～2000年3月

在職中は文学部及び社会福祉学部教授として、グループ・



矢口以文先生
 在職期間：1966年4月～1999年3月

在職中は文学部教授として、聖書文学、米詩講読等を担当され、三期宗教部長を務められました。本学名誉教授。

障害者福祉論等を担当されました。また文学部長、図書館長を歴任され、初代大学院文学研究科長・社会福祉学部長も務められました。本学名誉教授。

同窓会釧路支部設立20周年にあたって 釧路支部は設立20周年をむかえます

● 釧路支部長 櫛部 武俊

他支部の熱風がこの道東に押し寄せてきて、1988年12月2日、西塔元支部長や木村修司さん達の尽力で釧路支部設立総会が行われ、翌1989年から活動を開始することになりました。道東は面積が広大で会員が点在しているため集うこともままなりません交流紙『霧笛』を発行しながら交流を図ってきました。

はや20年、草創期の会員諸氏も還暦の境をウロウロしている状況です。設立20周年を機に、今後の支部の発展のため若い会員の台頭により新陳代謝が図られるべきとおもうところです。尚、記念行事として、来る9月6日(土)15時より炭谷茂前環境省事務次官を迎えて市民講演会を『まなぼっとめさまい』で開催いたします。また18時30分から同会場にて記念レセプションを行います。当日は、釧路の夜空を焦がす『どんぱく大花火大会』同窓会提供の花火も上がります。晴れならば皆様の胸も焦がしてみせましょう。

遠藤会長の急逝を悼む



遠藤憲一 同窓会会長が急逝されました。余りに突然のこと、私たちが関係者一同は、いまだ信じられないような気持ちでおります。「お別れの会」で、シューティング・スターズのバンド演奏をバックに、気持ち良さそうに歌う遠藤さんの声をテープで聞きながら、なせこんなに早く、この思いを禁じえませんでした。

た。学園の新しい事となられ、学園全体の責任をも担おうとされたその矢先でした。一九八九年から長きにわたっての北星学園大学同窓会へのご奉仕とご尽力は、本当に有難いことでした。遠藤さんの母校を思う熱いお気持ちにどれだけ添うことができるかわかりませんが、ご遺志を引き継いで、大学・学園の発展のために邁進したいと思っております。残されたご遺族の皆様の上には、とりわけ、大きな神の恵みがありますようお祈りいたします。

北星学園大学
 学長 金井 新一

各支部総会・懇親会のお知らせ

今年も各支部にて総会・懇親会が開催されます。札幌で行なわれる懇親会に都合で参加できない方、地方であれば参加がしやすい方、是非お越しください。もちろん札幌の懇親会に出席を予定されている方も大歓迎です。

▼函館支部

総会・懇親会は八月三十日(土)に終了いたしました。詳細につきましては、支部長の田中さん(函館農材〇一三八一四七六六四五)にお問い合わせください。

▼北見支部

九月十四日(日)に行われます。詳細につきましては、北見支部の結城さん(〇一五七一三一〇八五)にお問い合わせください。

▼帯広支部

九月七日(日)に行なわれます。詳細は支部長の樋渡さん(〇一五五一四八一九三三)にお問い合わせください。

▼釧路支部

九月六日(土)に二十周年記念行事と合わせて行なわれます。詳細は、支部長の櫛部さん(釧路市役所生活福祉課〇一五四一三一四八七)にお問い合わせください。

▼旭川支部

九月十三日(土)に行なわれます。詳細は、支部長の松倉さん(〇一六六一三二一七二六)にお問い合わせください。

▼東京支部

十月二十五日(土)に行なわれます。詳細は、支部長の相馬さん(〇三三三三三八一〇六二八)にお問い合わせください。

▼千歳支部

現在のところ十二月六日(土)の予定です。時間・会場は未定です。詳細は、支部長の二ツ川さん(〇一三二二四一八二四二)にお問い合わせください。

クラリネット

渡部大三郎と音楽仲間

～ Classic & Jazz ～

日時：9月20日(土) 午後2時から
会場：本学チャペル

初秋のひとつとき、ロシア音楽を中心に「クラシックとジャズ」のコンサートをどうぞお楽しみください。



渡部 大三郎
(クラリネット)



クレブ・ニキチン
(ヴァイオリン)



土肥 睦子
(ピアノ)



齋藤 桃子
(ピアノ)



瀬尾 高志
(ベース)



竹村 一哲
(ドラム)

第一部 クラシック

ハチャトリアン：クラリネット、ヴァイオリンとピアノの為の三重奏

第二部 ジャズ

黒い瞳、サマータイム、小さな花、その他

長倉洋海講演会

「フォトジャーナリストの眼」

～僕の出会った人々～

日時：10月11日(土) 午後2時から
会場：本学A教室 (図書館棟4階)

アフガニスタン、エルサルバドル、コソボなど世界の紛争地やアマゾンなどの辺境の地で暮らす人々取材してきました。30年も続けられたのは、厳しい現実を跳ね返すような人のたくましさやその美しさに触れ、それを自分の写真に写し込みたいと願ったからだと思います。さまざまな人間と出会うことで自分が見えてきたこと、生活を共にする中で「同じ人間なんだ」と思えた時、初めて彼らとの壁が溶けてきたことなど、心に残るエピソードや人々の思いなどを写真を上映しながら話せればと思います。

(長倉 洋海)



<プロフィール>

1952年、釧路市生まれ。大学生時代は探検部に所属し、手製筏による日本海漂流やアフガン遊牧民接触などの探検行をする。

1980年以降、世界の紛争地を精力的に取材。中でも、アフガニスタン抵抗運動の指導者マスードやエルサルバドルの難民キャンプの少女ヘスースを長いスパンで撮影し続ける。第12回土門拳賞、日本写真協会年度賞、講談社出版文化賞などを受賞。

2004年には西安からイスタンブールに至るシルクロードの撮影を開始。9月13日から写真展「微笑み降る星」(釧路芸術館)を予定。写真集「人間交路・シルクロード」も同時期に毎日新聞社から刊行予定。

今年度もたくさんの方のご参加をいただき、講演会、コンサートなどを開催してまいりました。これからも充実した魅力ある企画を実施していきたいと思っておりますので、今後とも一層のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

新企画プロジェクトからのお知らせ

講演会・コンサートの申し込み方法について

各々の申し込み受け付け開始日は下記のとおりです。これ以前のお申し込みは無効となります。

- ①渡部大三郎コンサート：9月5日(金)より
- ②長倉洋海講演会：9月26日(金)より
- ③馬頭琴・喉歌コンサート：11月28日(金)より

定員になり次第締め切らせていただきます。「〇月〇日講演会・コンサート参加希望」とお書きになり、氏名、連絡先電話番号、参加希望人数を明記の上、ハガキまたは電話、FAX、e-mailでお申し込みください。なお、お申し込みされた方は直接大学へお越しください。整理券等は発行しません。

お申し込み・問合せ先
〒004-8631 札幌市厚別区大谷地西2丁目3-1
北星学園大学同窓会事務局 同窓会プロジェクト係
TEL. 011-891-2731 FAX. 011-892-6097
e-mail: dousouka i@hokusei. ac. jp

お願い
友人、知人の方もぜひお誘いください。
なお、小さなお子さんの入場はご遠慮ください。

同窓会プロジェクト会員募集

同窓生から広く会員を募集します。
活動内容：講演会、コンサート等の企画立案・実施、「大谷地だより」"プロジェクトからのお知らせ"紙面の作成
活動日：毎月第2水曜日(不定期に臨時例会があります。)
興味、関心のある方はぜひ下記までご連絡ください。

北星学園大学同窓会事務局 同窓会プロジェクト係
TEL 011-891-2731 FAX 011-892-6097
e-mail : dousouka i@hokusei. ac. jp

地平線の音楽

～馬頭琴と喉歌のコンサート～

日時：12月13日(土) 午後2時から
会場：本学チャペル

草原のチェロと言われ、日本では絵本『スーホの白い馬』でも知られる楽器、馬頭琴や、アジア中央部に伝わる独特の歌唱法、喉歌ソロ演奏を中心に、ギターや朗読とのコラボレーションなどバラエティに富んだ内容でお送りします。



嵯峨 治彦
(馬頭琴、喉歌)

星 直樹
(ギター)

アコースティックユニット「Hard To Find」のギタリストとして活動中。アコースティックギターにこだわり、フォークミュージック、ブルークラス、アイリッシュなど、様々なギタースタイルを弾きこなす。



たなかたかこ
(語り)

演劇やリポーターの経験をいかし、1997年より朗読を始める。モンゴル音楽の嵯峨治彦と野花南を結成してからは、物語のイメージを言葉と音楽でより豊かに演出する方法を模索しながらライブ活動を展開。



歌声と表現力に心から感動しました。アンコール曲は、『幸せな時には乾杯のうた』を全員で高らかに歌い、とても華やかな雰囲気の中でコンサートが終了しました。

第二部は、オペラ『オロンテア』より『さよなら、コリンダ』の独唱に始まり、日本の歌『このみち』等もありました。美しい



♪お・ペ・ら・O・P・E・R・A・♪ オペラ in 北星 No.6

五月十七日(土)、札幌オペラスタジオの皆さんをお迎えして、今年度六回目となるオペラコンサートが開催されました。

第一部オーブニングは、全員による『アメージング・グレイス』(エイギリス民謡)等が力強く響き渡り、一気にオペラの世界に観客を引き込みました。続くオペラ『フィガロの結婚』では、おすべてがだめになっちゃったわけではない、さあ、お先にどうぞ等、抜粋された各場面について振り交えながら分かりやすく解説してくださいました。

平倫子先生に名誉教授の称号

去る八月二十五日に大学チャペルにおいて、名誉教授称号授与式が執り行われました。長年、本学に多大な貢献をされた平倫子先生に、金井学長から「北星学園大学名誉教授」の称号が授与されました。

平倫子先生

平先生は、一九七八年五月に文学部専任講師として北星学園大学に着任、一九九三年四月に同教授に就任され、二〇〇八年三月に退職されました。児童文学を主な研究分野とされ、在職中は、「小説講読」「英米小説研究」「英語」等の授業を担当され、三十年間に渡り、熱心に教育に取り組みられました。

二〇〇七年度同窓会 寄贈図書が決定しました!

- 同窓会から在学生への還元事業として図書館へ図書寄贈を毎年行なっています。今年度の寄贈図書の選考結果ができましたので、お知らせ致します。同窓会寄贈図書は、在学生へのアンケートにより募ったリクエストを考慮した上で、在学生が読みたい図書、親しみやすい図書となつていきます。
- 今年度の寄贈図書(抜粋)は次の通りです。
- 《書籍》
 - ・やりとげる力
 - ・議事に風穴をあけたやつら
 - ・あたりまえすぎて気がつかない問題解決の法則
 - ・生きることも死ぬこともイヤな人のための本
 - ・考える日々1・2・3
 - ・死と生きる―獄中哲学対話
 - ・食堂かたつむり
 - ・隠蔽捜査
 - 《DVD》
 - ・ザ・ハリケーン
 - ・ナショナル・トレジャー2
 - ・リンカーン暗殺の日記
 - ・ナイトミュージアム
 - ・Little DJ 小さな恋の物語
 - ・アレクサンデル・ソクーロフ



ぜひ一度足を運んでみてはいかがでしょうか?お待ちしております。

星学祭開催のお知らせ

伝統の「星学祭」は、今年で四十七回目を迎えます。十月十一日(土)、十二日(日)の二日間の日程で開催されます。

この行事を陰で支えるのが第四十七回大学祭実行委員会です。今年度は実行委員会のメンバーも五十七名を数え、数年来の人材不足も解消される兆しが見えてきました。現メンバーは、既に六月の体育祭を成功裏に収め、十月の星学祭に向けてのウォーミングアップを完了しています。

今年の星学祭に向けては、これまで以上に楽しく、実りのあるものとすべく、OB・OGの的確な助言も得ながら準備に励んでいます。

昨年は、なによりも天候に恵まれ、多くの来場者で賑わいました。今年もご家族・同期生をお誘い合わせのうえ、懐かしい母校イベントにお立ち寄りください。

スポーツニュース

報告のあったサークルのみを紹介しています。団体戦、個人戦の順位のみを紹介しています。

- ◆【硬式野球部】
- ◆平成20年度札幌学生野球春季リーグ戦2部 6位
- ◆【バレーボール部】
- ◆第41回北海道大学バレーボールリーグ春季大会
- 女子3部 1位
- 男子4部 2位
- ◆第59回北海道大学男女バレーボール選手権大会
- 男子 決勝トーナメント
- 女子 予選グループ戦
- ◆第55回(平成20年度)北海道地区大学体育大会
- 男子 準優勝
- ◆【ハンドボール部】
- ◆平成20年度第35回北海道学生ハンドボール春季リーグ戦(兼東日本インカレ予選)
- 男子 6位 女子 1位
- ◆【フットサル同好会】
- ◆第3回全道大学フットサル大会兼全日本大学フットサル大会2008北海道予選優勝
- ◆【アイスホッケー部】
- ◆旭川アイスホッケー連盟会長杯争奪第13回大学アイスホッケー旭川大会 Cリーグ2位
- ◆【弓道部】
- ◆四大学定期戦
- (北星学園大学、札幌大学、酪農学園大学、帯広畜産大学)
- 男子 4位 女子 3位
- ◆平成20年度三天学定期戦(北星学園大学、酪農学園大学、札幌学院大学)
- 4位
- ◆札幌近郊大学女子戦
- 団体戦 3位
- ◆平成20年度男子II部校戦
- 団体戦 6位
- ◆平成20年度北海道中央地区弓道大会
- 個人戦
- 大学女子の部 2位
- 菅原 一紗
- 大学男子の部 3位
- ◆【ラクロス部】
- ◆第3回新人戦 女子 4位
- ◆【羽球部】
- ◆2008年度北海道学生バドミントン春季リーグ戦大会
- 男子3部リーグA 3位
- 女子2部リーグ 2位
- ◆【チアダンス部】
- ◆春の交通安全キャンペーンダンス披露、沿道での安全運転呼びかけ
- ◆【武田流中村派合気道部】
- ◆第20回北海道総武道大会
- 一般女子の部 総合乱取試合の部 準優勝 宮川 久仁子
- ◆【軟式庭球部】
- ◆平成20年度春季北海道学生ソフトテニス大会 第40回春季北海道大学対抗リーグ
- 男子3部Aリーグ 4位
- 女子2部リーグ 1位
- ◆【硬式庭球部】
- ◆平成18年度全日本大学対抗テニス王座決定試合北海道予選
- 末盛 司

教職員の異動

- ◆退職(三月三十一日付)
- ◆採用(四月一日付)
- ◆退職(五月三十一日付)
- ◆採用(四月一日付)
- ◆異動(四月一日付)
- ◆異動(八月一日付)

同窓会奨励生決定!

今年度の同窓会奨励生が決定しました。卒業後も同窓会活動に積極的に参加する意志のある二年次以上の学部学生及び大学院生で、学内外を問わずに様々な分野で努力し、活躍している学生」という募集要項で、在学生自身による自己推薦によって募集しました。

今年度は、応募者のなかから、幹事会で協議の結果、次の二名の採用を決定しました。なお、採用された奨励生には、十月の同窓会懇親会に出席していただく、会員及び教職員に紹介することになっております。

今年から奨励金授与式並びに奨励生・同窓生の集いを行うことになり、七月二十八日には金井学長、齊藤同窓会会長代理他、奨励生と過年度の奨励生の方々が和やかに懇談され、その中で齊藤会長代理から奨励金が授与されました。



北星学園大学 教育振興寄付金「芳名」

募金のご協力に深く感謝申し上げます。

二〇〇八年三月一日から二〇〇八年六月三十日まで(敬称略)

★大学(同窓生)

早川 久美子

おくやみ

現大学同窓会長の遠藤憲一さんが、二〇〇八年七月十八日に急逝されました。遠藤さんは、一九六七年三月に文学部社会福祉学科を卒業され、一九八九年十月より長きにわたり、同窓会長を務められておりました。心よりご冥福をお祈りいたします。

*次号(三月十五日号)にて追悼記事を掲載させていただきます。

元文学部教授の八木健三先生が、二〇〇八年七月十八日に永眠されました。八木先生は、一九七八年四月から一九八八年三月まで本学に在籍され、「地学」「自然科学概論」等の授業を担当されておりました。心よりご冥福をお祈りいたします。

元北星学園理事長・大学学長の有馬純先生が、二〇〇八年八月三日に永眠されました。有馬先生は、一九八四年四月に本学教授・学長事務取扱、一九八五年二月より一九八九年三月まで学長、一九九一年四月より一九九三年三月まで理事長を務められました。心よりご冥福をお祈りいたします。

編集後記

九月に入り、北海道の夏も過ぎ去ろうとしています。同窓生の皆さんはいかがお過ごしでしょうか。この秋からは、同窓会総会・懇親会、コンサート、講演会など同窓生の皆さんが楽しめるイベントを盛りだくさん用意しております。同期、先輩、後輩を誘って参加して、学生時代にタイムスリップしてみたいかがでしょうか。

(同窓会事務局 川島)